



2026年2月10日

各 位

会 社 名 G M O コ マ ー ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 山 名 正 人
(コード番号: 410A 東証グロース市場)
問い合わせ先 常務取締役 伊 勢 主 稲
TEL. 03-3770-7030

配当方針の変更（株主資本配当率（DOE）の導入）に関するお知らせ

当社は2026年2月10日開催の取締役会において、2026年12月期より、株主の皆様へのより安定的かつ持続的な利益還元を目的として、配当方針を変更（拡充）することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更内容

<変更前>

株主還元を経営上の重要な課題と認識しており、業績や事業拡大に向けた資金需要に対応した内部留保の確保を総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針としています。剰余金の配当につきましては、配当性向65%を目安とし、安定的・持続的に配当することに努めています。

<変更後>

株主還元を経営上の重要な課題と認識しており、業績や事業拡大に向けた資金需要に対応した内部留保の確保を総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針としています。今後の配当水準につきましては、2026年12月期より株主資本配当率（DOE*）8%以上または配当性向65%のいずれか高いほうを採用する基準として実施してまいります。

*DOE=配当総額／株主資本

2. 変更理由

当社は、株主還元を経営上の重要課題と位置づけており、配当性向65%を目安とする方針に沿って配当を実施してまいりましたが、上場後の新フェーズにおいて、強固な自己資本を有効活用し、業績の変動に左右されない「配当の安定性」と「資本効率の向上」を同時に実現するため、新たにDOEを指標として導入することといたしました。内部留保資金につきましては、当社の既存事業の資金、及び新規事業等に必要な成長投資に充当することにより、企業価値向上に努める所存です。今回の配当方針の変更により、株主の皆様への利益還元をより一層推し進めるとともに、資本の効率的な活用による企業価値の最大化を図ってまいります。

3. 変更の時期

2026年12月期の配当より適用いたします。なお、2025年12月期の期末配当は、1株当たり40.30円を予定しております。また、新方針に基づく2026年12月期の期末配当は、1株当たりの配当予想は48.24円を見込んでおります。

以上